

第1学年

学習・進路だより

平成29年度 NO.5

10月23日 発行



☆実力テストの分析

特進・アストコース

国語 現代文では「**語句の意味**」が正確に捉えられていないと、本文の要旨を把握するのは難しいです。まずは、身近な言葉から辞書やタブレットを使い調べる習慣をつけましょう。古文では、最初から逐語訳は難しいので、**主語・述語・結果の3点にしばって内容を把握**していきましょう。3教科で1番学習時間が少ないです。学力を向上させるなら国語も大切です。

数学 「**数と式**」の正答率が低いです。**公式を正確に覚える**ことから始めましょう。必要十分条件などの問題は難しいですが、出題される可能性は非常に高いです。授業の中だけではなく、自ら予習していくことで、理解が深まりますので取り組んでいきましょう。

英語 基本文法の「**動詞の時制**」「**受け身・分詞**」の正答率が低いです。復習をしておきましょう。また、長文を読解するためには慣れが必要です。**毎日触れることは厳しくても1週間に1題は触れておきましょう**。1題を分割して毎日少しずつ読む量を長くしていくのも良い方法です。4月当初よりも学習時間が1番減っています。学習時間を戻しましょう！



普通コース

国語 現代文と古典、両方ともに共通するのが、「**登場人物像や人間関係の把握**」が苦手ということです。リード文は読んでいますか？主語にチェックなどつけていますか？それでもよくわからない場合は関係図などを書いてみましょう。関係性がわかると場面や内容の把握が簡単になります。**特進・アストコースよりも国語の学習時間は多いです！これからも頑張りましょう。**


数学 「**数と式**」と「**場合の数**」の正答率が低かったです。点数を取りたいところで取れていないのは非常に残念なので、毎日コツコツ復習をしておきましょう。次回の実力テストでは確率の問題も含まれます。**場合の数がわからなければ、そのまま確率もわからなくなってしまいます**。今が踏みとどまる最後のチャンスです！

英語 「**語彙力**」が足りません。授業中の**単語の小テストに真剣に取り組んでいますか？**英語は外国語です。単語がわからなければ何もわからなくなってしまいます。いきなり「100個覚えろ」とは言いません。1日10個覚えれば10日で100個です。塵も積もれば山となる！

☆実力テストを終えて～定期テストや模試につなげよう～

「**進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む。**」これは、一万円札の人物が残したとされる名言です。1年生全体の学習時間はすべての教科において減少してしまいました。勉強の秋です。夏の暑さもなくなり勉強しやすい涼しい気候となりました。今、勉強に対して進もうとしたり、踏ん張ったりしなければ、このまま落ちていきます。高校生活実りのある秋にしませんか？

退かないのが星城生！



10月27日(金)・・・進研総合学力テスト

＝高校生の学力育成と進路選択を支援するためのテストです。＝

第2学期の中間テストが終わりました。次の目標は、進研総合学力テストです。

過日、コース選択予備調査をしました。自分の進路を考え、それに応じたコースを希望したことでしょ

う。高校では、進学する生徒も就職を考える生徒も、来るべき本物の試験に向けて模試を1年間に数度受けます。皆さん、模試は実力テストだから実力で解く、と言って準備をせず模試を受け、結果を見て一喜一憂して終わり、にしていますか。模試は、模試前後の取り組みを通して力をつけることができます。模試を有効活用し、あなたの学力向上につなげてください。

模試を受ける目的

- ① 試験の形式に慣れる
- ② 勉強してきたことを活かすことができたかを確認する
- ③ 自分の学力の全国での位置づけがわかる
- ④ 自分の弱点が発見できる
- ⑤ 問題集として活用する

模試の解き方

- ① 本番と思って受ける
- ② 配付されたら一通り問題を見て、解く順番を考える(時間配分)
- ③ 問題を解いたときの気持ちや反省点、かかった時間などの情報を問題用紙にメモしておく(次の模試に活かす)

今後の学習進路関係予定

10月27日(金)	進研総合学力テスト
11月05日(日)	英語検定2次試験
11月18日(土)	特進講座
11月20日(月)	期末テスト時間割発表・補習中止

